

# 障 害 福 祉 課

## 1 調布市社会福祉事業団運営費補助

予算科目（款・項・目） 15・05・05  
〔決算書155ページ〕

調布市社会福祉事業団の効率的かつ効果的な運営を推進することにより、市民の多様化するニーズに応え、福祉サービスの中核としての役割を果たすために、運営費を補助するもの

## 2 調布市福祉人材育成センター事業補助

予算科目（款・項・目） 15・05・05  
〔決算書155ページ〕

地域における福祉サービスの担い手としての人材の確保及び育成を目的とし、研修等を行う事業の補助を行うもの

（単位：人）

事業名		30年度	元年度	2年度
福祉人材の養成	資格研修	128	112	※ <sup>2</sup> 67
	就労支援	122	151	※ <sup>2</sup> 38
専門性の向上	専門研修	174	※ <sup>1</sup> 242	※ <sup>3</sup> 363
市民参入に向けた普及啓発講座		90	92	※ <sup>3</sup> 107
事業所間・職員間のネットワーク形成		94		
合 計		608	597	575

※1 新型コロナウイルスの影響に伴い、令和2年3月開催予定であった専門研修（計2回）が中止となった。

※2 新型コロナウイルスの影響に伴い、令和2年度に開催予定であった資格研修（計4回）が中止となった。また、開催した資格研修及び就労支援に係る相談・面接会についても一部は当初予定より定員を縮小して実施した。

※3 新型コロナウイルスの影響に伴い、一部の専門研修及び事業所間・職員間のネットワーク形成に係るフォーラムをオンラインによる開催に変更して実施した。

## 3 障害者施設従事職員支援事業

予算科目（款・項・目） 15・05・05  
〔決算書155ページ〕

新型コロナウイルスの感染が拡大するなか、障害福祉サービスの提供に尽力する障害者施設従事職員に対して、感謝の意を込め、ギフトカードを贈呈するもの

- (1) 配布物 ギフトカード5,000円分及びメッセージカード
- (2) 配布人数 1,254人

## 4 難病患者医療費等助成受付事務

予算科目（款・項・目） 15・05・10  
〔決算書155ページ〕

東京都が、難病等医療費助成対象疾病の患者に対して医療費を助成する事業について、申請書等の受理、進達等の事務を行うもの

年 度	申請数（件）
30年度	2,593
元年度	2,785
2年度	1,234

※ 新型コロナウイルスの影響に伴い、令和2年度は更新申請が不要となったため、申請件数が減少した。

## 5 調布市障害者総合計画の策定

予算科目（款・項・目）15・05・10  
〔決算書155～157ページ〕

調布市障害者総合計画策定委員会を設置し、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（平成17年法律第123号。以下「障害者総合支援法」という。）第88条第1項に基づく市町村障害福祉計画及び児童福祉法（昭和22年法律第164号）第33条の20第1項に基づく市町村障害児福祉計画を一体とし令和3年度以降の「調布市障害者総合計画」の策定を行うもの

令和3年3月に、「調布市障害者総合計画」（第6期調布市障害福祉計画・第2期調布市障害児福祉計画）を策定した。

### (1) 委員構成等

以下の計21人により構成

分野	人数（人）
障害当事者	2
市民代表（公募）	2
障害者団体代表	6
医療・福祉・教育の各事業に経験を有する者	9
学識経験者	2

※ 男10人、女13人（うち2人は年度途中で交代）

### (2) 開催状況

日程	内容
第1回 令和2年8月10日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員委嘱</li> <li>・委員長・副委員長の選出</li> <li>・第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画について</li> <li>・検討スケジュールについて</li> <li>・令和元年度調布市民福祉ニーズ調査結果について</li> <li>・障害福祉サービス等の提供実績について</li> </ul>
第2回 令和2年9月24日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回委員会後の提出意見について（報告）</li> <li>・計画の理念・基本的考え方について</li> <li>・調布市障害者地域自立支援協議会からの意見具申について</li> <li>・訪問系サービスについて</li> <li>・日中活動系サービスについて</li> </ul>
第3回 令和2年10月15日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2回委員会後の提出意見について（報告）</li> <li>・日中活動系サービスについて（第2回の続き）</li> <li>・精神障害にも対応した地域包括ケアシステムについて</li> <li>・居住系サービスについて</li> <li>・相談支援（サービス等利用計画など）について</li> <li>・調布市における相談支援体制について</li> </ul>
第4回 令和2年12月10日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第3回委員会後の提出意見について（報告）</li> <li>・児童通所サービスについて</li> <li>・調布市子ども発達センターの「児童発達支援センター」への移行について</li> <li>・地域生活支援事業について</li> <li>・その他成果目標について</li> <li>・「第6期調布市障害福祉計画・第2期調布市障害児福祉計画」（素案）について</li> <li>・パブリック・コメント手続の実施について</li> </ul>
第5回 令和3年2月4日 ※	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第4回委員会後の提出意見について（報告）</li> <li>・パブリック・コメント手続の結果について</li> <li>・「調布市障害者総合計画」（案）について</li> </ul>

※ 新型コロナウイルスの影響に伴い、予定時間を短縮及び前倒しして開催した。

- (3) パブリック・コメント手続の実施  
市のホームページや公共施設にて公開  
意見提出件数 30件(8人)
- (4) 計画期間  
令和3年度から令和5年度まで

6 特別障害者手当等支給状況

予算科目(款・項・目) 15・05・10  
[決算書157ページ]

心身障害者福祉の増進を図るため、在宅で常時特別な介護を必要とする重度の障害者に国の手当を支給するもの

(1) 対象者

- ア 特別障害者手当 20歳以上で心身に重度の障害のある人  
イ 障害児福祉手当 20歳未満で心身に重度の障害のある人  
ウ 経過的福祉手当 改正前の特別障害者手当受給資格を有する改正後の非該当者

(2) 支給状況

区分	年度	受給者数(人)	月額	延べ人数(人)	支給総額(円)
特別障害者手当	30年度	202	26,810円 (30年2・3月)	353	9,463,930
			26,940円 (30年4月～31年1月)	1,829	49,273,260
	元年度	214	26,940円 (31年2・3月)	373	10,048,620
			27,200円 (31年4月～2年1月)	1,931	52,523,200
	2年度	221	27,200円 (2年2・3月)	395	10,744,000
			27,350円 (2年4月～3年1月)	2,057	56,258,950
障害児福祉手当	30年度	78	14,580円 (30年2・3月)	128	1,866,240
			14,650円 (30年4月～31年1月)	695	10,181,750
	元年度	79	14,650円 (31年2・3月)	142	2,080,300
			14,790円 (31年4月～2年1月)	716	10,589,640
	2年度	82	14,790円 (2年2・3月)	140	2,070,600
			14,880円 (2年4月～3年1月)	680	10,118,400
経過的福祉手当	30年度	9	14,580円 (30年2・3月)	18	262,440
			14,650円 (30年4月～31年1月)	84	1,230,600
	元年度	8	14,650円 (31年2・3月)	16	234,400

			14,790円 (31年4月～2年1月)	71	1,050,090
	2年度	7	14,790円 (2年2・3月)	14	207,060
			14,880円 (2年4月～3年1月)	63	937,440
合 計	30年度	289		3,107	72,278,220
	元年度	301		3,249	76,526,250
	2年度	310		3,349	80,336,450

7 心身障害者福祉手当支給状況

予算科目(款・項・目) 15・05・10  
[決算書157ページ]

身体障害者手帳又は愛の手帳を所持する人に対し、在宅の心身障害者の経済的・精神的負担の軽減を図るために、都及び市の手当を支給するもの

区分	障害程度	月額	年度	受給者数 (人)	延べ人数 (人)	支給総額(円)
都 制 度	身体障害者手帳1・2級又は愛の手帳1～3度ほか	15,500円	30年度	1,747	20,032	310,496,000
			元年度	1,690	20,312	314,836,000
			2年度	1,697	20,345	315,347,500
市 制 度	都制度非該当の身体障害者手帳1・2級又は愛の手帳1～3度ほか	7,200円	30年度	370	4,154	29,906,400
			元年度	340	4,055	29,200,800
			2年度	334	4,073	29,325,600
合 計	身体障害者手帳3・4級又は愛の手帳4度	6,000円	30年度	1,723	20,798	124,789,500
			元年度	1,717	20,799	124,794,000
			2年度	1,741	20,927	125,562,000
			30年度	3,840	44,984	465,191,900
			元年度	3,747	45,166	468,830,800
			2年度	3,772	45,345	470,235,100

8 重度脳性まひ者介護事業

予算科目(款・項・目) 15・05・10 [決算書157ページ]

重度脳性まひにより、日常生活を営むことに著しく支障のある20歳以上の人に対して介護人を派遣するもの  
(単位:人)

年 度	登録者数	延べ派遣者数
30年度	10	120
元年度	10	120
2年度	10	120

9 福祉タクシー事業

予算科目(款・項・目) 15・05・10 [決算書157ページ]

電車、バス等の公共交通機関を利用することが困難な在宅の障害者がタクシー等を利用する場合に、その利用の便宜を図るため、利用料金の一部を補助するもの

(1) 利用枚数

種別 年度	500円券（枚）		100円券（枚）		交付者数 （人）
	交付枚数	利用枚数	交付枚数	利用枚数	
30年度	159,000	114,061	238,500	152,369	2,998
元年度	162,390	111,762	243,585	146,839	3,053
2年度	159,660	99,618	239,490	127,360	2,992

(2) 調布市福祉タクシー券のあり方検討委員会

日時	内容
第1回 令和2年10月12日	福祉タクシー券の現状と課題に関する意見交換

※ 新型コロナウイルスの影響により第2回の開催は令和3年度に延期

10 民間移送サービス事業 予算科目（款・項・目）15・05・10〔決算書159ページ〕

身体障害者手帳保持者（下肢・体幹機能障害）又は寝たきりの状態や介助なしで歩行ができないなどの理由により、電車・バスなどの公共交通機関の利用が困難な方が、車いすやストレッチャーのまま乗車できる大型のタクシーを利用する際、その料金負担を軽減するもの

年度	障害者（人）	高齢者（人）	合計（人）
30年度	12,924	13,007	25,931
元年度	14,181	14,051	28,232
2年度	14,772	13,581	28,353

11 診断書作成料助成事業 予算科目（款・項・目）15・05・10〔決算書159ページ〕

身体障害者手帳の交付を受けようとする人に診断書作成料を給付するもの

（単位：件）

1件5,000円（上限額）	30年度	472
	元年度	511
	2年度	420

12 中等度難聴児発達支援事業 予算科目（款・項・目）15・05・10〔決算書159ページ〕

身体障害者手帳の交付対象とならない中等度難聴児に対して、補聴器の購入費用の一部を助成し、難聴児の健全な発達を支援するもの

年度	件数（件）	台数（台）
30年度	6	12
元年度	9	15
2年度	5	9

13 障害者配食サービス事業 予算科目（款・項・目）15・05・10〔決算書159ページ〕

心身の状態により買物や炊事が困難な障害者を対象に配食を行うことで、栄養バランスの取れた食事の提供及び生活の安全の確保を図るもの

年度	食数（食）
30年度	4,349

元年度	5,969
2年度	6,656

14 新型コロナウイルス感染拡大防止対策推進事業補助金

予算科目(款・項・目) 15・05・10 [決算書159ページ]

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、市内障害者通所施設等が職員や利用者に対してPCR検査を実施した場合に要する経費を補助するもの

年 度	施設数(箇所)	職員(人)	利用者(人)
2年度	22	522	590

15 障害福祉サービス等事業者施設運営費補助事業

予算科目(款・項・目) 15・05・10  
[決算書159ページ]

障害者総合支援法及び児童福祉法に基づく日中活動系サービスを提供する事業所に対し、その運営費(施設賃借料)を補助するもの

年 度	30年度	元年度	2年度
施設数(箇所)	42	43	45

16 放課後等デイサービス事業所家賃支援補助事業

予算科目(款・項・目) 15・05・10  
[決算書159ページ]

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、事業規模を縮小した一方で、特別支援学校等の臨時休業等に伴い児童の受入れ等に係る負担が増加した放課後等デイサービス事業所に対し、施設賃借料を補助するもの

年 度	2年度
施設数(箇所)	4

17 障害者日中活動系サービス推進事業費補助事業

予算科目(款・項・目) 15・05・10  
[決算書159ページ]

障害者総合支援法に基づく日中活動系サービスを提供する事業所に対し、その運営費を補助するもの

年 度	30年度	元年度	2年度
事業所数(箇所)	27	29	31

18 障害福祉サービス事業所生産活動継続支援事業

予算科目(款・項・目) 15・05・10  
[決算書159ページ]

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、生産活動収入が減少した障害福祉サービス事業所に対し、生産活動に要する経費の一部を補助するもの

年 度	2年度
事業所数(箇所)	9

19 障害者福祉施設開設費補助事業

予算科目(款・項・目) 15・05・10  
[決算書159ページ]

日中活動系障害福祉サービス等を提供する事業所を市内に新設する事業者に対し、施設等を整備する事業に要する経費の一部を補助するもの

年 度	30 年度	元年度	2 年度
施設数（箇所）	2	1	1

20 障害者（児）施設整備防犯対策費補助事業

予算科目（款・項・目）15・05・10  
〔決算書159ページ〕

障害者（児）施設において、利用者の安全確保を図ることを目的として、門やフェンス等の修繕、非常通報装置の設置等、防犯対策の強化に要する整備費用の一部を補助するもの

年 度	30 年度	元年度	2 年度
施設数（箇所）	6	4	3

21 障害者グループホーム開設費等補助事業

予算科目（款・項・目）15・05・10  
〔決算書159ページ〕

障害者総合支援法に基づく共同生活援助（グループホーム）事業所を開設する事業者に対して、その開設に係る経費の一部を補助するもの

年 度	30 年度	元年度	2 年度
施設数（箇所）	2	2	6

22 障害者グループホーム防災対策費補助事業

予算科目（款・項・目）15・05・10  
〔決算書159ページ〕

障害者総合支援法に基づく共同生活援助（グループホーム）事業所を運営する事業者に対して、その防災対策に係る経費の一部を補助するもの

年 度	30 年度	元年度	2 年度
施設数（箇所）	0	2	1

23 福祉サービス第三者評価受審費補助事業

予算科目（款・項・目）15・05・10  
〔決算書159ページ〕

障害者総合支援法及び児童福祉法に基づく障害福祉サービス事業等を運営する事業者に対して、福祉サービス第三者評価の受審に係る経費の一部を補助するもの

年 度	30 年度	元年度	2 年度
施設数（箇所）	0	2	2

24 作業所等経営ネットワーク支援事業費補助事業

予算科目（款・項・目）15・05・10  
〔決算書159ページ〕

障害者作業所等を利用する障害者の勤労意欲の向上及び工賃水準の引上げを図り、障害者の自立及び社会参加を促進するため、障害者作業所等経営ネットワークの構築及び運営を通して障害者を支援する団体に運営費等を補助するもの

(1) 販路の開拓・拡大

内 容	備 考
調布・多摩・府中3市の福祉作業所による自主製品合同販売会「調布・多摩・府中ほっとハート」	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
調布市役所市民ロビーにおいて、自主製品の展示会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
市内6か所の常設店舗等で自主製品を販売	
4事業所による統一レシピックキー「チャンスのたね」販売	

各イベントでの展示販売（パルコ前販売，共生スポーツ祭り，商工まつり，慈恵医科大学フェアール祭，福祉まつり等）	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
--------------------------------------------------------	-----------------------

(2) 共同受注

内 容
清掃（公園，駐輪場，クリーンセンター），ごみリサイクルカレンダー配布，地域活動情報誌じよいなす配布，メール交換便，ふくしの窓配布，水道メーター分解作業

(3) 情報誌「わくわ〜く」の発行

内 容
令和2年10月 「わくわ〜く17号」発行（特集 コロナに負けるな!ドキュメント 緊急事態宣言下の「調布市内の福祉事業所」ほか）
令和3年3月 「わくわ〜く18号」発行（特集 図書館を支えるしごとほか）

(4) 障害理解のための取組，情報発信，地域啓発

内 容	備 考
パラアート展	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
映画上映会	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
調布市福祉作業所等連絡会ホームページの維持管理	

25 知的障害者グループホーム家賃助成事業

予算科目（款・項・目）15・05・10  
〔決算書159ページ〕

知的障害者の地域移行のために設置されたグループホームに入居する収入の少ない人に対し，家賃を助成するもの

年 度	延べ助成件数（件）
30年度	988
元年度	954
2年度	1,178

26 障害者就労体験事業奨励金

予算科目（款・項・目）15・05・10  
〔予算執行がないため決算書に記載なし〕

市内就労支援施設からの紹介を受け入れ，障害者の就労体験事業を実施する市内事業所に対し，奨励金を交付するもの

年 度	交付件数（件）
30年度	1
元年度	0
2年度	0

27 就労支援センター事業

予算科目（款・項・目）15・05・10〔決算書159ページ〕

障害者が一般就労し，安心して働き続けることができるように身近な地域において就労面及び生活面の支援を行うもの

年 度	調布市障害者地域生活・就労支援センターちょうふだぞう		調布市こころの健康支援センター就労支援室ライズ		合 計	
	利用登録者数(人)	延べ支援件数(件)	利用登録者数(人)	延べ支援件数(件)	利用登録者数(人)	延べ支援件数(件)
30年度	226	14,121	138	4,805	364	18,926
元年度	264	14,878	160	5,097	424	19,975
2年度	298	14,420	183	5,257	481	19,677

28 緊急一時保護事業 予算科目(款・項・目) 15・05・10 [決算書159ページ]

在宅の障害者の保護者が冠婚葬祭、疾病等で当該障害者を介護することができない場合に、委託先の調布市社会福祉協議会、療育センター、身体障害者施設、障害児施設及びグループホームで、一時的にその障害者を保護するもの

年 度	調布市社会福祉協議会(日)	療育センター(日)	身体障害者施設(日)	障害児施設(日)	グループホーム(日)	合計(日)
30年度	137	119	596	118	114	1,084
元年度	171	122	383	44	109	829
2年度	29	100	177	71	115	492

※ 新型コロナウイルスの影響に伴い、令和2年4月13日から同年5月31日まで緊急の要件を除いて受け入れを中止した。

29 障害児(者)医療的ケア体制支援事業 予算科目(款・項・目) 15・05・10 [決算書159ページ]

看護職のコーディネーターを配置し、医療と福祉の両面におけるコーディネートや、障害福祉サービス事業所側の受入れや対応に関する支援の調整や助言等を実施する。

また、関係機関連絡会を実施し、医療機関、訪問看護ステーションや療育施設等と行政との情報交換を行う。

(1) コーディネーター相談件数

区分		30年度	元年度	2年度
実数(人)		19	31	37
延数(件)		147	344	625
内訳	電話	24	49	164
	文書	1	23	28
	面接	23	41	52
	訪問	42	105	110
	診療同席・同行	12	7	19
	医療機関連絡	9	39	93
	関係機関連絡	20	41	108
	ケースカンファレンス	13	18	30
	関係機関からの相談	3	21	21

(2) 関係者連絡会

区 分	30年度	※元年度	2年度
回数	1	-	1
出席機関(機関)	14	-	13
出席者数 事務局含む(人)	20	-	20

※ 令和元年度については新型コロナウイルスの影響に伴い中止

30 重症心身障害児（者）在宅レスパイト事業

予算科目（款・項・目） 15・05・10  
〔決算書161ページ〕

医療的ケアを必要とする対象者の居宅へ訪問看護師を派遣し、医療的ケア（人工呼吸管理、栄養管理、排泄管理等）並びに療養上の世話（食事介助、排泄介助、体位交換等）を家族の方に代わって提供するもの

(1) 委託先事業所

年 度	委託先（箇所）
30年度	2
元年度	4
2年度	7

(2) 利用人数

年 度	登録者数（人）	利用実績（回）
30年度	6	3
元年度	9	23
2年度	14	9

31 障害者等雇用事業

予算科目（款・項・目） 15・05・10 〔決算書161ページ〕

障害者に就業の機会を設けることにより、労働の意欲を高め、社会的自立の促進を図るもの、事業の一部を社会福祉協議会及び東京かたばみ会に委託している。

年 度	雇用者数（人）
30年度	13
元年度	7
2年度	3

32 地域共生推進ふれあい商店等補助事業

予算科目（款・項・目） 15・05・10  
〔決算書161ページ〕

パラリンピック開催を契機として、市内の商店がバリアフリーを実施するために必要な改修及び備品等の購入費用の一部を補助する事業。このことにより、市内のバリアフリー化を促進するとともに、誰もが障害者等に対し合理的な配慮を提供する意識を持てるよう障害理解の促進を図るもの

（単位：件）

年 度	改修工事	備品購入	消耗品購入	計
元年度	13	2	18	33
2年度	18	6	6	30

※ 令和2年度は、新型コロナウイルスの影響を考慮し、改修工事費の補助率及び補助上限額の引き上げを行った。

33 障害者を地域で支える体制づくりモデル事業

予算科目（款・項・目） 15・05・10  
〔決算書161ページ〕

市及び地域の事業所、調布市障害者地域自立支援協議会その他の関係機関の連携により障害者支援ネットワークを構築し、障害に対する理解の促進を図る活動や障害者の緊急時における必要な支援等を行う事業を実施することにより、障害者が安心して生活できる環境を整備するもの

(単位：件)

内 容		30年度	元年度	2年度
地域への障害理解及び当該事業の普及啓発活動に関すること		17	10	5
障害福祉サービス未利用の知的障害者への訪問及びアウトリーチ支援		27	26	7
ネットワーク会議の開催及び関係機関との連携に関すること		2	2	2
緊急サポートに関する こと	緊急時の短期入所及び ショートステイの利用調整	0	0	0
	ヘルパーの派遣調整	0	0	0
その他		2	1	12

## 34 地域活動支援事業運営費補助事業

予算科目(款・項・目) 15・05・10  
〔決算書161ページ〕

- (1) アルコール依存症による障害者の社会復帰を目指して活動する法人の施設の運営費を補助するもの

年 度	施設数(箇所)
30年度	1
元年度	1
2年度	1

- (2) 精神障害者の家族等を緊急的かつ一時的に市内の支援施設に保護し、休息の場の提供、相談その他の必要な支援活動を行う法人の運営費を補助するもの

年 度	施設数(箇所)
30年度	1
元年度	1
2年度	1

## 35 障害者余暇活動支援事業

予算科目(款・項・目) 15・05・10〔決算書161ページ〕

障害の重さや社会的障壁を理由にスポーツ等余暇活動を行う機会が少ない障害者に対し、余暇活動の場を提供することにより運動不足の解消と地域生活の充実を図るもの

年 度	開催回数 (回)	延べ参加者数 (人)	実施内容
30年度	5	336	合同運動会、パラスポーツ体験、アメリカンフットボールチームとの交流、都立公園での散策プログラムなど
元年度	6	141	パラスポーツ体験、バスケットボールチームとの交流、アメリカンフットボールチームとの交流、レジャー施設での散策プログラムなど
2年度	※ 3	17	FC東京との交流プログラム

※ 新型コロナウイルスの影響に伴い、開催回数を減少し、実施規模及び参加人数を縮小して実施した。

## 36 障害児(者)フットサル事業

予算科目(款・項・目) 15・05・10  
〔決算書161ページ〕

利用者の障害特性に応じた受入れ体制を整備した市内事業者に対し、事業の運営経費の一部を補助することにより、障害児（者）が継続的に運動できる場を提供し、運動不足の解消と健康維持を図るもの

年 度	開催回数（回）	延べ参加者数（人）
30年度	8	347
元年度	10	398
2年度	12	344

37 福祉電話設置事業 予算科目（款・項・目）15・05・10 [決算書161ページ]

聴覚障害者及び外出困難な在宅の重度身体障害者に有線電話機を貸与し、又は電話料金の一部を補助することにより、外部とのコミュニケーション及び緊急連絡手段を確保するもの

年 度	設置数（世帯）
30年度	39
元年度	36
2年度	35

38 住宅火災代理・救急代理通報システム事業 予算科目（款・項・目）15・05・10  
[決算書161ページ]

緊急時の通報システムと火災安全システムを設置することにより、重度障害者の生活の安全確保を図るもの

年 度	設置数（世帯）
30年度	5
元年度	7
2年度	7

39 相談員業務 予算科目（款・項・目）15・05・10 [決算書161ページ]

身体障害者及び知的障害者に対する更生相談や指導・助言のため、身体障害者相談員及び知的障害者相談員を委嘱するもの

身体障害者相談員7人、知的障害者相談員4人

(1) 身体障害者相談員相談件数

(単位：件)

種 目	30年度	元年度	2年度
身体障害者手帳	3	3	2
更生医療	9	0	5
補装具	5	2	4
施設入所	3	1	3
年金・保険	11	6	1
生活福祉資金	0	0	2
家族関係	8	4	19
住宅	7	6	2
仕事	26	31	3

生活	39	1	5
その他	61	133	※ 382
合 計	172	187	※ 428

※ 新型コロナウイルス関連の相談件数が増加した。

(2) 知的障害者相談員相談件数

(単位：件)

種 目	30年度	元年度	2年度
養育	70	63	58
生活	78	29	36
家族関係	24	38	33
施設入所	24	9	6
就職	25	42	57
就学	44	36	53
年金・手当・保険	46	37	8
愛の手帳	3	8	43
その他	123	92	91
合 計	437	354	385

40 高次脳機能障害者支援促進事業

予算科目(款・項・目) 15・05・10

[決算書161ページ]

高次脳機能障害者(児)とその家族等に対する相談支援を実施するとともに、医療機関、就労支援センターその他の関係機関との連携を図り、高次脳機能障害者への支援を促進するもの

年 度	実人員(人)	相談件数(件)
30年度	67	1,486
元年度	55	※4,341
2年度	55	※2,402

※ 令和元年度から相談件数の集計方法を変更している。

41 知的障害者施設運営費補助事業

予算科目(款・項・目) 15・05・10

[決算書161ページ]

(1) 知的障害者生活介護施設が通所者のために行う送迎サービスに対し、運営費を補助するもの

年 度	施設数(箇所)	延べ送迎回数(回)
30年度	1	2,838
元年度	1	2,712
2年度	1	2,598

(2) 障害福祉サービス施設(旧あゆみ学園)にて運営する重度知的障害者施設に対し、運営費の一部を補助するもの

年 度	施設数(箇所)	利用者数(人)
30年度	1	12
元年度	1	12
2年度	1	11

- (3) 重度の知的障害者に対する障害福祉サービス事業（生活介護）を実施する事業所に対し、運営費の一部を補助するもの

年 度	施設数（箇所）	利用者数（人）
30年度	1	16
元年度	1	18
2年度	1	19

- 42 重度障害者等グループホーム運営費補助事業 予算科目（款・項・目）15・05・10  
〔決算書161ページ〕

重度障害者等を対象としたグループホームを運営する社会福祉法人に対し、運営費の一部を補助するもの

年 度	施設数（箇所）	利用者数（人）
30年度	2	7
元年度	2	7
2年度	3	10

- 43 障害福祉サービス事業（生活介護）補助事業（みずき）  
予算科目（款・項・目）15・05・10〔決算書161ページ〕

障害福祉サービス事業（生活介護）を実施する事業所（みずき）に対し、運営費の一部を補助するもの

年 度	利用者数（人）	開所日数（日）	延べ利用人数（人）
30年度	14	310	1,280
元年度	14	310	1,174
2年度	12	309	929

- 44 身体障害者自動車ガソリン費助成事業 予算科目（款・項・目）15・05・10  
〔決算書161ページ〕

身体障害者が日常生活のために運転する自動車のガソリン費の一部を助成することにより、生活圏の拡大と日常生活の利便を図るもの

年 度	人数（人）
30年度	27
元年度	24
2年度	21

- 45 特殊疾病患者福祉手当 予算科目（款・項・目）15・05・10〔決算書161ページ〕

原因が不明で治療方法が未確立な疾病又はこれに準ずる疾病の難病患者に手当を支給するもの

年 度	受給者数（人）
30年度	1,314
元年度	1,372
2年度	1,556

- 46 知的障害者援護施設の運営 予算科目（款・項・目）15・05・13〔決算書163ページ〕

知的障害者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、調布市社会福祉事業団に委託し、入所支援及び日中活動支援を行うもの

施設名	サービス種別	年度	実利用者数 (人)	開所日数 (日)	延べ利用人数 (人)
入所施設 なごみ	生活介護	30年度	58	247	13,968
		元年度	58	244	13,763
		2年度	58	246	14,148
	施設入所支援	30年度	60	365	20,934
		元年度	60	366	20,891
		2年度	60	365	21,643
	短期入所 ※	30年度		365	1,930
		元年度		366	1,942
		2年度		365	1,499
	在宅障害者 ショートステイ ※	30年度		365	2,037
		元年度		366	1,953
		2年度		365	1,265
通所施設 そよかぜ	生活介護	30年度	31	244	6,512
		元年度	27	240	6,113
		2年度	29	244	5,909
通所施設 すまいる	生活介護	30年度	17	244	3,686
		元年度	16	240	3,603
		2年度	16	245	3,422
	就労継続支援	30年度	16	244	2,517
		元年度	17	240	2,376
		2年度	17	245	3,097
	就労移行支援	30年度	20	244	1,010
		元年度	19	240	755
		2年度	8	245	1,279
	就労定着支援	30年度	7		46
		元年度	10		120
		2年度	9		101

※ 新型コロナウイルスの影響に伴い、なごみ短期入所及び在宅障害者ショートステイについては、令和2年4月13日から同年5月31日まで緊急の要件を除いて受け入れを中止した。

#### 47 知的障害者援護施設の改修工事

予算科目(款・項・目) 15・05・13  
[決算書163ページ]

経年劣化による施設の維持保全を図るため、維持保全計画に基づく計画事業として、知的障害者援護施設の入所棟、通所棟の外壁及び屋上防水の改修工事を実施するもの

#### 48 希望の家の運営

予算科目(款・項・目) 15・05・13 [決算書163～165ページ]

知的障害者が、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、生産活動等の機会の

提供、授産指導、生活支援等の支援を行うもの  
 運営は、調布市社会福祉協議会に委託している。

施設名	サービス種別	年度	実利用者数 (人)	開所日数 (日)	延べ利用人数 (人)
希望の家	生活介護	30年度	24	244	5,304
		元年度	24	240	4,929
		2年度	24	244	4,706
希望の家分場	生活介護	30年度	12	244	2,561
		元年度	12	240	2,471
		2年度	10	244	1,995

49 希望の家分場の改修工事 予算科目(款・項・目) 15・05・13 [決算書165ページ]  
 経年劣化による施設の維持保全を図るため、維持保全計画に基づく計画事業として、合築の入  
 間地域福祉センターと併せて希望の家分場の屋根、外壁及び内部の改修工事を実施するもの

50 デイセンターまなびやの運営 予算科目(款・項・目) 15・05・13  
 [決算書165ページ]

障害福祉サービスのうち、生活介護事業及び日帰り介護事業を調布市社会福祉事業団に委託し  
 通所による創作的活動、機能訓練等の各種サービスを提供することで、障害者の自立と社会参加  
 を促進するもの

施設名	サービス種別	年度	実利用者数 (人)	開所日数 (日)	延べ利用人数 (人)
デイセンター まなびや	生活介護	30年度	27	244	5,247
		元年度	28	236	5,344
		2年度	31	241	5,890
	日帰り介護	30年度	3		31
		元年度	5		26
		2年度	2		13

51 グループホームすてっぷの運営 予算科目(款・項・目) 15・05・13  
 [決算書165ページ]

知的障害者が、地域で自立した生活ができるよう、調布市社会福祉事業団に委託し、体験型の  
 グループホームを運営するもの

施設名	サービス種別	年度	実利用者数 (人)	開所日数 (日)	延べ利用人数 (人)
グループホーム すてっぷ	共同生活援助	30年度	17	365	1,306
		元年度	19	366	1,413
		2年度	16	365	1,195

※ 新型コロナウイルスの影響に伴い、令和2年4月から同年6月まで及び令和3年2月は新  
 規利用者の受け入れを中止した。

52 グループホームじょいの運営 予算科目(款・項・目) 15・05・13  
 [決算書165ページ]

重度知的障害者を対象に、共同生活援助その他の支援を実施するため、調布市社会福祉事業団

に委託し、グループホームを運営するもの

施設名	サービス種別	年度	実利用者数 (人)	開所日数 (日)	延べ利用人数 (人)
グループホーム じょい	共同生活援助	30年度	5	365	1,705
		元年度	5	366	1,723
		2年度	6	365	1,303

### 53 ぴっころの運営

予算科目(款・項・目) 15・05・13 [決算書165ページ]

障害のある児童の心身の発達の促進と機能の回復を目指し、楽器等による音楽を用いて放課後等デイサービス事業を行うもの

運営は、調布市社会福祉協議会に委託している。

施設名	サービス種別	年度	実利用者数 (人)	開所日数 (日)	延べ利用人数 (人)
ぴっころ	放課後等 デイサービス	30年度	54	239	2,378
		元年度	55	238	2,391
		2年度	49	239	1,890

### 54 障害支援区分判定

予算科目(款・項・目) 15・05・14 [決算書167ページ]

サービス利用を希望する障害者から申請があった場合に、市がその利用に係る支給決定を行う際の基準となる障害支援区分についての審査及び判定をするもの

#### (1) 障害支援区分判定審査会

ア 概要 障害者総合支援法に定める介護給付費等の支給に関する障害支援区分の審査及び判定を行い、結果を市へ通知するもの

イ 合議体(判定審査会)数 5合議体

ウ 委員構成等 学識経験者、医師、福祉経験者等及び当事者等により組織 男15人、女10人(年度末時点)

#### (2) 判定審査会開催状況

年度	30年度	元年度	2年度
開催回数(回)	28	29	30
実施件数(件)	420	491	482

#### (3) 障害支援区分認定者実人数(令和3年3月31日現在)

(単位:人)

年度	区分無	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計
30年度	654	8	231	208	175	135	260	1,671
元年度	682	2	225	243	194	148	269	1,763
2年度	674	1	242	256	202	152	275	1,802

#### (4) 障害支援区分認定者数障害別内訳(重複障害を含む延べ人数)

(単位:人)

障害別	区分無	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計
身体	30年度	110	4	26	56	38	42	166
	元年度	123	1	26	66	41	49	169

	2年度	116	0	19	57	44	44	167	447
知的	30年度	176	2	49	85	133	115	192	752
	元年度	167	1	52	92	141	123	202	778
	2年度	166	0	55	97	139	127	212	796
精神	30年度	405	2	167	92	31	4	3	704
	元年度	438	1	158	112	37	9	3	758
	2年度	437	1	176	128	45	9	2	798

55 障害福祉サービス費

予算科目（款・項・目）15・05・14

〔決算書167～169ページ〕

障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス等の利用について、介護給付費、訓練等給付費、地域相談支援給付費及び計画相談支援給付費を支給するもの

(1) 介護給付費

ア 居宅介護

区 分	30年度	元年度	2年度
支給決定者数（人）	327	349	358
利用人数（人）	264	287	305
延べ利用時間（時間）	20,791	23,628.75	26,960.5

イ 重度訪問介護

区 分	30年度	元年度	2年度
支給決定者数（人）	61	68	69
利用人数（人）	57	63	60
延べ利用時間（時間）	154,762.5	160,194	154,141

ウ 同行援護

区 分	30年度	元年度	2年度
支給決定者数（人）	72	83	80
利用人数（人）	52	61	61
延べ利用時間（時間）	12,202.5	12,930.5	9,347

エ 行動援護

区 分	30年度	元年度	2年度
支給決定者数（人）	77	82	76
利用人数（人）	59	55	50
延べ利用時間（時間）	9,787	9,343	7,043

オ 療養介護

区 分	30年度	元年度	2年度
支給決定者数（人）	22	24	22
利用人数（人）	21	24	22
延べ利用日数（日）	7,453	7,668	7,727

カ 生活介護

区 分	30年度	元年度	2年度
支給決定者数（人）	453	474	497

利用人数（人）	440	460	481
延べ利用日数（日）	93,243	95,064	99,731

キ 短期入所

区 分	30年度	元年度	2年度
支給決定者数（人）	422	438	430
利用人数（人）	166	166	141
延べ利用日数（日）	7,355	7,161	6,343

ク 施設入所支援

区 分	30年度	元年度	2年度
支給決定者数（人）	145	145	139
利用人数（人）	145	145	137
延べ利用日数（日）	49,480	48,084	48,151

(2) 訓練等給付費

ア 自立訓練（機能訓練）

区 分	30年度	元年度	2年度
支給決定者数（人）	2	2	1
利用人数（人）	2	2	1
延べ利用日数（日）	189	185	10

イ 自立訓練（生活訓練）

区 分	30年度	元年度	2年度
支給決定者数（人）	153	126	124
利用人数（人）	140	115	115
延べ利用日数（日）	7,872	6,851	5,981

ウ 宿泊型自立訓練

区 分	30年度	元年度	2年度
支給決定者数（人）	5	5	6
利用人数（人）	5	4	6
延べ利用日数（日）	734	1,378	1,256

エ 就労移行支援

区 分	30年度	元年度	2年度
支給決定者数（人）	135	155	156
利用人数（人）	129	141	144
延べ利用日数（日）	10,580	11,862	13,100

オ 就労継続支援A型

区 分	30年度	元年度	2年度
支給決定者数（人）	36	27	26
利用人数（人）	29	23	23
延べ利用日数（日）	4,086	3,396	3,863

カ 就労継続支援B型

区 分	30年度	元年度	2年度
支給決定者数（人）	692	706	721

利用人数（人）	639	654	668
延べ利用日数（日）	87,478	88,823	89,055

キ 就労定着支援

区 分	30 年度	元年度	2 年度
支給決定者数（人）	31	51	60
利用人数（人）	30	48	54
延べ利用月数（月）	123	299	417

ク 自立生活援助

区 分	30 年度	元年度	2 年度
支給決定者数（人）	10	16	22
利用人数（人）	10	16	18
延べ利用月数（月）	83	139	99

ケ 共同生活援助（グループホーム）

区 分	30 年度	元年度	2 年度
支給決定者数（人）	258	279	304
利用人数（人）	249	271	289
延べ利用日数（日）	65,345	69,880	72,355

(3) 地域相談支援給付費

ア 地域移行支援

区 分	30 年度	元年度	2 年度
支給決定者数（人）	8	10	12
利用人数（人）	6	10	9
延べ利用月数（月）	33	43	43

イ 地域定着支援

区 分	30 年度	元年度	2 年度
支給決定者数（人）	6	7	20
利用人数（人）	6	6	19
延べ利用月数（月）	41	52	188

(4) 計画相談支援給付費

計画相談支援

区 分	30 年度	元年度	2 年度
支給決定者数（人）	1,817	1,926	1,975
利用人数（人）	935	1,032	1,132
延べ利用回数（回）	2,762	3,002	3,657

56 障害児通所支援費

予算科目（款・項・目）15・05・14  
〔決算書167～169ページ〕

児童福祉法に基づく障害児通所支援等の利用について、障害児通所給付費及び障害児相談支援給付費を支給するもの

(1) 障害児通所給付費

ア 児童発達支援

区 分	30 年度	元年度	2 年度
支給決定者数（人）	170	220	224
利用人数（人）	148	204	202
延べ利用日数（日）	10,752	14,214	13,993

イ 医療型児童発達支援

区 分	30 年度	元年度	2 年度
支給決定者数（人）	11	9	11
利用人数（人）	9	7	6
延べ利用日数（日）	269	359	159

ウ 放課後等デイサービス

区 分	30 年度	元年度	2 年度
支給決定者数（人）	384	429	449
利用人数（人）	354	378	391
延べ利用日数（日）	39,884	45,291	43,204

エ 居宅訪問型児童発達支援

区 分	30 年度	元年度	2 年度
支給決定者数（人）	1	1	1
利用人数（人）	0	1	1
延べ利用日数（日）	0	29	14

オ 保育所等訪問支援

区 分	30 年度	元年度	2 年度
支給決定者数（人）	5	8	14
利用人数（人）	2	8	10
延べ利用日数（日）	30	114	141

(2) 障害児相談支援給付費

障害児相談支援

区 分	30 年度	元年度	2 年度
支給決定者数（人）	544	635	652
利用人数（人）	115	130	175
延べ利用回数（回）	225	271	454

(3) 特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービス支援等事業

特別支援学校等の臨時休業に伴い、保護者が仕事を休めない場合に自宅等で1人で過ごすことができない児童がいる世帯において放課後等デイサービスの利用日数の増加等による利用者負担の増加分について軽減を行うもの

区 分		令和2年3月分	令和2年4月から 令和3年3月分
利用量の増	対象児童数（人）	201	0
休日単価との差額	対象児童数（人）	97	121
代替的支援	対象児童数（人）		130

## 57 自立支援医療給付（更生医療）

予算科目（款・項・目） 15・05・14  
 [決算書169ページ]

身体障害者手帳を所持する18歳以上の人に対して、障害の程度を軽減するための医療給付をするもの

区 分		実人員（人）	レセプト件数（件）	日数（日）
入 院	30年度	22	22	321
	元年度	22	45	637
	2年度	13	21	217
入院外	30年度	96	1,199	6,389
	元年度	123	1,233	6,801
	2年度	209	1,210	6,304

## 58 自立支援医療給付（育成医療）

予算科目（款・項・目） 15・05・14  
 [決算書169ページ]

調布市に住所を有する18歳未満児童の保護者に対して、障害の程度を軽減するための医療給付をするもの

区 分		実人員（人）	レセプト件数（件）	日数（日）
入 院	30年度	3	4	7
	元年度	1	2	30
	2年度	0	0	0
入院外	30年度	6	36	118
	元年度	2	24	24
	2年度	1	1	1

## 59 補装具費の支給

予算科目（款・項・目） 15・05・14 [決算書169ページ]

身体障害者の日常生活を容易にするための補装具費を支給するもの

(単位：件)

種 目		支 給			修 理			合 計
		成人	児童	小計	成人	児童	小計	
義 肢	30年度	1	0	1	10	0	10	11
	元年度	5	0	5	11	0	11	16
	2年度	5	0	5	10	0	10	15
装 具	30年度	36	61	97	24	3	27	124
	元年度	50	25	75	22	4	26	101
	2年度	37	27	64	27	0	27	91
座位保持装置	30年度	10	9	19	11	6	17	36
	元年度	4	13	17	15	9	24	41
	2年度	3	6	9	6	2	8	17
眼 鏡	30年度	11	0	11	1	0	1	12
	元年度	10	0	10	0	0	0	10

	2年度	14	0	14	0	0	0	14
補聴器	30年度	57	12	69	24	17	41	110
	元年度	68	5	73	22	11	33	106
	2年度	51	4	55	23	14	37	92
車椅子	30年度	15	9	24	66	8	74	98
	元年度	16	10	26	47	2	49	75
	2年度	12	17	29	58	13	71	100
電動車椅子	30年度	6	0	6	31	0	31	37
	元年度	5	0	5	29	0	29	34
	2年度	7	0	7	39	0	39	46
重度障害者用意思伝達装置	30年度	1	0	1	0	0	0	1
	元年度	0	0	0	1	0	1	1
	2年度	0	0	0	0	0	0	0
その他	30年度	26	1	27	1	0	1	28
	元年度	32	8	40	2	0	2	42
	2年度	24	3	27	1	2	3	30
合 計	30年度	157	52	209	166	31	197	457
	元年度	190	61	251	149	26	175	426
	2年度	153	57	210	164	31	195	405

60 地域生活支援事業 予算科目(款・項・目) 15・05・14 [決算書169ページ]

障害者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、地域の特性や利用者の状況に応じた支援を実施するもの

(1) 相談支援事業

ア 相談支援を利用している障害者等の人数

(単位：人)

区 分		社会福祉協議会 ドルチェ		社会福祉事業団 ちようふだぞう		新樹会 希望ヶ丘		合計
		障害者	障害児	障害者	障害児	障害者	障害児	
実人員	30年度	231	8	736	9	232	0	1,216
	元年度	235	5	666	1	241	0	1,148
	2年度	259	9	641	4	239	0	1,152
身体障害	30年度	158	7	71	0	0	0	236
	元年度	170	4	58	0	0	0	232
	2年度	164	7	80	0	0	0	251
重症心身障害	30年度	5	0	0	0	0	0	5
	元年度	4	0	0	0	0	0	4
	2年度	4	0	0	0	0	0	4
知的障害	30年度	12	3	613	9	2	0	639
	元年度	15	1	534	1	3	0	554
	2年度	13	3	549	4	3	0	572

精神障害	30年度	26	0	61	0	224	0	311
	元年度	28	1	46	0	231	0	306
	2年度	37	1	49	0	229	0	316
発達障害	30年度	2	0	44	0	6	0	52
	元年度	8	0	32	0	7	0	47
	2年度	4	0	29	0	7	0	40
高次脳機能障害	30年度	68	1	10	0	0	0	79
	元年度	54	0	11	0	0	0	65
	2年度	55	0	9	0	0	0	64
その他	30年度	3	0	9	0	0	0	12
	元年度	4	0	3	0	0	0	7
	2年度	24	2	0	0	0	0	26

イ 支援内容

(単位：件)

区 分		社会福祉協議会 ドルチェ	社会福祉事業団 ちようふだぞう	新樹会 希望ヶ丘	合計
		件数	件数	件数	
福祉サービスの 利用等	30年度	5,206	10,873	2,619	18,698
	元年度	8,461	8,614	2,571	19,646
	2年度	7,874	8,423	2,739	19,036
障害や症状の 理解	30年度	969	792	2,368	4,129
	元年度	903	1,343	1,765	4,011
	2年度	631	1,061	2,034	3,726
健康・医療	30年度	1,396	5,476	2,456	9,328
	元年度	2,185	4,499	2,036	8,720
	2年度	1,974	3,619	2,764	8,357
不安の解消・ 情緒安定	30年度	1,366	9,070	4,929	15,365
	元年度	2,148	3,718	4,542	10,408
	2年度	1,876	2,604	5,980	10,460
保育・教育	30年度	15	31	96	142
	元年度	11	17	95	123
	2年度	3	36	128	167
家族関係・人 間関係	30年度	496	4,899	1,664	7,059
	元年度	1,098	3,782	1,367	6,247
	2年度	864	2,195	1,267	4,326
家計・経済	30年度	295	684	845	1,824
	元年度	624	608	642	1,874
	2年度	470	442	594	1,506
生活技術	30年度	547	4,674	452	5,673
	元年度	1,432	3,983	334	5,749
	2年度	1,209	3,863	851	5,923

就 労	30 年度	245	5	416	666
	元年度	353	72	202	627
	2 年度	375	33	213	621
社会参加・余 暇活動	30 年度	348	875	1,202	2,425
	元年度	731	1,321	1,320	3,372
	2 年度	348	511	1,127	1,986
権利擁護	30 年度	31	238	72	341
	元年度	102	321	34	457
	2 年度	348	90	18	456
その他	30 年度	106	0	399	505
	元年度	42	0	352	394
	2 年度	101	12	152	265
合 計	30 年度	11,020	37,617	17,518	66,155
	元年度	18,090	28,278	15,260	61,628
	2 年度	16,073	22,889	17,867	56,829

※ 平成30年度から、一体的に運営している「(4) 地域活動支援センター事業」における相談件数も含めて集計している。

(2) 日常生活用具の支給

身体障害者の日常生活に必要な用具を支給するもの

(単位：件)

種 目		30 年度	元年度	2 年度
介護訓練支援用具		12	24	15
自立生活支援用具		42	32	32
在宅療養等支援用具		34	46	36
情報・意思疎通支援用具		40	52	38
排せつ管理支援用具	ストマ	3,361	3,030	3,456
	紙おむつ	1,046	743	1,065
	その他	0	2	0
居宅生活動作補助用具		3	7	9
合 計		4,538	3,936	4,651

(3) 移動支援事業

障害者が、社会生活上、外出する必要がある場合で、付添人がいないときに、当該障害者に対し、移動支援に要した費用を支給することにより、障害者の社会参加の促進を図るもの

区 分	30 年度	元年度	2 年度 ※
利用者数（人）	176	174	131
延べ時間数（時間）	15,251	14,736	8,063.5

※ 令和2年度については、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、サービス提供にあたり感染拡大防止対策の徹底が求められる移動支援事業者において必要なかかり増し経費を踏まえた支援費の上乗せを実施した。

(4) 地域活動支援センター事業

区 分		社会福祉協議会 ドルチェ	社会福祉事業団 ちょうふだぞう	新樹会 希望ヶ丘	合 計
登録者数（人）	30年度	280	518	232	1,030
	元年度	270	560	241	1,071
	2年度	255	580	239	1,074
利用者数（延べ）（人）	30年度	6,445	9,021	6,318	21,784
	元年度	(※ <sup>1</sup> )5,123	(※ <sup>1</sup> )6,553	(※ <sup>1</sup> )7,797	(※ <sup>1</sup> )19,473
	2年度	(※ <sup>2</sup> )2,329	(※ <sup>2</sup> )4,144	(※ <sup>2</sup> )4,836	(※ <sup>2</sup> )11,309
市民ボランティア数（延べ）（人）	30年度	1,996	170	36	2,202
	元年度	(※ <sup>1</sup> )1,595	(※ <sup>1</sup> )153	(※ <sup>1</sup> )36	(※ <sup>1</sup> )1,784
	2年度	(※ <sup>2</sup> )1,036	(※ <sup>2</sup> )41	(※ <sup>2</sup> )51	(※ <sup>2</sup> )1,128
開所日数（日）	30年度	256	309	288	853
	元年度	250	307	296	853
	2年度	251	309	279	839

※1 令和元年度については新型コロナウイルスの影響に伴い令和2年3月から一部事業（活動プログラム等）を縮小して実施した。

※2 令和2年度については新型コロナウイルスの影響に伴い一部事業（活動プログラム等）を縮小して実施した。

(5) コミュニケーション支援事業

ア 手話通訳者等派遣

手話通訳者及び要約筆記者を派遣することにより、聴覚障害者等のコミュニケーションを支援し、自立と社会参加の促進を図った。

(単位：件)

区 分		30年度	元年度	2年度
手話通訳者派遣		693	634	590
要約筆記者	手書きノートテイク派遣	1	0	0
	PCノートテイク派遣	0	0	9
	全体投影手書き方式派遣	0	0	0
	全体投影PC方式派遣	0	0	0

イ 手話講習会補助事業

聴覚障害者と手話でのコミュニケーションをとることを目指す人を対象に、調布市社会福祉協議会が行う手話講習会に補助するもの

(修了者人数)

区 分	30年度	元年度	2年度
入門コース	46	29	0
基礎コース	46	41	0
養成基本コース	12	13	0
養成応用コース	11	8	7

※ 令和2年度については、新型コロナウイルスの影響に伴い入門コース、基礎コース、養成基本コースについては次年度へ延期

ウ 中途失聴・難聴者のための手話講習会補助事業

中途失聴・難聴者を対象に、調布市社会福祉協議会が行う手話講習会に補助するもの  
(修了者人数)

区 分	30 年度	元年度	2 年度
初心者クラス	8	5	0
経験者クラス	10	6	0

※ 令和2年度については、新型コロナウイルスの影響に伴い次年度へ延期

(6) 日中一時支援事業

見守り支援を必要とする障害者を一時的に預かって日中活動の場を提供し、見守り、日常的な社会適応訓練等を行うもの

区 分	30 年度	元年度 (※ <sup>1</sup> )	2 年度 (※ <sup>1</sup> ) (※ <sup>2</sup> )
利用者数 (人)	137	209	142
延べ日数 (日)	4,095	4,761	2,989

※1 令和2年3月から同年5月までの期間は、新型コロナウイルスの影響に伴う特別支援学校等の臨時休校に対応し、事業者登録及び対象利用者に係る要件を緩和して実施した。

※2 令和2年度については、サービス提供する事業者が、新型コロナウイルス感染防止対策に必要なかかり増し経費を踏まえた支援費の上乗せを実施した。

(7) 訪問入浴サービス事業

家庭において入浴が困難な重度の身体障害者に対し、巡回入浴車を派遣することで、定期的に入浴サービスを提供するもの

区 分	30 年度	元年度	2 年度
延べ利用人数 (人)	192	204	204
延べ利用回数 (回)	792	817	876

(8) 調布市障害者地域自立支援協議会の設置

ア 事業内容

障害者総合支援法に基づき設置した協議会で、教育機関や企業・関係団体により構成され、障害者への支援体制の整備を図るための協議を行った。

全体会は「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」に基づく障害者差別解消支援地域協議会を兼ねるほか、下部組織として三つのワーキンググループ、専門部会及び運営会議がある。

イ 委員構成等

(単位：人)

障害者団体の構成員	6
調布地域精神保健福祉ネットワーク連絡会を構成する団体等の構成員	1
調布市障害者相談支援事業を受託している事業者の役職員	3
障害福祉サービス事業者の役職員	1
調布市福祉作業所等連絡会の構成員	1
調布市民生児童委員協議会の構成員	1
学識経験者	3
公益社団法人調布市医師会会員	1
調布市商工会会員	1
障害児教育機関の職員	2
公共職業安定所の職員	1

一般社団法人多摩南部成年後見センターの職員	1
教育委員会の職員	1

※ 男12人，女11人

※ 障害当事者及びその家族8人

ウ 開催状況

(ア) 全体会

日時	内容
第1回 令和2年7月30日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会長，副会長の選出</li> <li>・調布市障害者地域自立支援協議会について</li> <li>・調布市障害福祉計画・調布市障害児福祉計画への意見具申</li> <li>・令和2年度調布市障害者地域自立支援協議会の各ワーキングの展開について</li> <li>・障害者差別解消支援地域協議会</li> </ul>
第2回 令和2年10月29日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度相談支援事業所の報告について</li> <li>・令和2年度調布市障害者地域自立支援協議会各ワーキングの中間報告</li> <li>・地域課題について</li> <li>・調布駅前広場の整備について</li> <li>・障害者差別解消支援地域協議会</li> </ul>
第3回 令和3年3月 ※ 新型コロナウイルスの影響により，書面開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調布市障害者総合計画の進捗状況報告</li> <li>・令和3年度の調布市の事業について</li> <li>・調布市地域生活支援拠点の運営状況報告</li> <li>・令和2年度調布市障害者地域自立支援協議会各ワーキング等の報告</li> <li>・障害者差別解消支援地域協議会</li> </ul>

(イ) ワーキンググループ

a 非常時の地域ネットワーク作りワーキング

テーマ：災害時の通所系事業所と相談支援の連携について

日時	内容
第1回 令和2年10月15日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プロジェクトチームで検討した内容の報告と意見交換</li> <li>・通所系事業所との連携方法や自主的な避難所の可能性について</li> </ul>

※ 新型コロナウイルスの影響により第2回の開催は中止

※ ワーキングのほか，障害福祉課と計画相談支援事業所，通所事業所で構成されたプロジェクトチームにて，ネットワークづくりや自主避難所について協議を行った（5回実施）。

b 障害理解の促進ワーキング

テーマ：障害理解の促進を考える

日時	内容
第1回 令和2年8月6日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害理解の促進ワーキングの目的について</li> <li>・当事者が発信すべき障害理解研修</li> </ul>
第2回 令和2年10月19日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他市の当事者講師育成の取り組みについて</li> <li>・当事者講師のモデルについて意見交換</li> </ul>
第3回 令和2年12月16日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後ワーキングにおいて取り組む事，方向性について</li> <li>・当事者育成に向けた学習プログラムの枠組み，内容について</li> </ul>

※ 新型コロナウイルスの影響により第4回の開催は中止

c 相談支援事業所と居宅介護事業所の連携についての実態把握ワーキング

日時	内容

第1回 令和2年9月28日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度のワーキングの概要について</li> <li>・各委員から自己紹介と意見交換</li> <li>・相談支援事業所と居宅介護事業所の双方連携についての意見交換</li> </ul>
------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

※ 新型コロナウイルスの影響により第2回の開催は中止

(ウ) 講演会

※ 新型コロナウイルスの影響により中止

(エ) 運営会議

日時	内容
第1回 令和2年9月9日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度ワーキングの取組テーマ、方針</li> <li>・障害福祉計画・障害児福祉計画への意見具申について</li> <li>・講演会について</li> </ul>
第2回 令和2年12月23日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演会について</li> <li>・各ワーキングからの報告</li> <li>・地域課題について</li> </ul>

※ 新型コロナウイルスの影響により第3回の開催は中止

(オ) 専門部会「サービスのあり方検討会」

日時	内容
第1回 令和2年8月24日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域生活支援拠点について</li> <li>・新型コロナウイルス感染拡大に伴う各事業所の対応について</li> </ul>
第2回 令和2年10月26日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「障害者避難支援計画（仮）」の活用方法の検討</li> </ul>
第3回 令和3年2月22日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域生活支援拠点会議</li> <li>・事例検討</li> </ul>

※ 新型コロナウイルスの影響により、年間5回予定していたところ、3回実施

61 自動車関係費助成事業 予算科目（款・項・目）15・05・14 [決算書169ページ]

身体障害者が、自動車運転免許証を取得する際に要する教習費、自動車の改造に要する費用の一部を補助することにより、生活圏の拡大と日常生活の利便を図るもの

(単位：人)

年度	運転教習費助成	改造費助成
30年度	0	3
元年度	0	2
2年度	1	0

62 大学等修学支援事業 予算科目（款・項・目）15・05・14  
[予算執行がないため決算書に記載なし]

重度障害者の大学等への修学に必要な身体介護等を提供することで、障害者の社会参加及び大学等における重度障害者の修学のために必要な支援体制の構築を促進するもの

区分	30年度	元年度	2年度
利用者数（人）	1	1	0
延べ利用時間数（時間）	64	191.5	0

63 スーパーバイザー相談 予算科目（款・項・目）20・05・05 [決算書235ページ]

障害者等の相談担当職員に対して精神科医と精神保健福祉士を招へいし、適切な支援につなげるため、個別指導を実施するもの

年 度	開催回数 (回)	相談件数 (件)	相談内訳（延べ）（件）			
			精神	発達	知的	身体
30年度	6	12	7	2	0	0
元年度	12	27	19	0	10	2
2年度	7	17	12	2	3	2

※ 新型コロナウイルスの影響により、令和2年度は一部中止

#### 64 こころの健康支援センターの運営

予算科目（款・項・目）20・05・05  
〔決算書235ページ〕

精神障害者や発達障害者の相談支援や社会復帰のための訓練事業、就労援助等を実施することにより、障害者の自立と社会参加を促進し、市民の心の健康づくりを推進するもの

区 分		利用実人数（人）	延べ件数（件）
こころの相談事業	30年度	536	7,416
	元年度	586	8,444
	2年度	662	10,482
相談事業（発達障害者）	30年度	225	3,324
	元年度	217	3,265
	2年度	219	4,641
デイ事業	30年度	84	2,559
	元年度	110	※ <sup>1</sup> 3,366
	2年度	106	2,829
デイ事業（発達障害者）	30年度	13	435
	元年度	17	※ <sup>1</sup> 458
	2年度	20	439
自立訓練（生活訓練）	30年度	86	4,536
	元年度	63	3,219
	2年度	67	※ <sup>2</sup> 1,891
普及啓発 （講演会、学習会等）	30年度	453	14
	元年度	※ <sup>1</sup> 385	※ <sup>1</sup> 13
	2年度	※ <sup>3</sup> 1,106	9

※1 令和元年度については、新型コロナウイルスの影響に伴い令和2年3月から一部事業（活動プログラム等）を縮小して実施した。

また、令和2年3月開催予定であった講演会（計1回）が中止となった。

※2 令和2年度については、新型コロナウイルスの影響に伴い、自立訓練（生活訓練）については、令和2年4月9日から同年5月31日まで事業を中止した。

※3 令和2年度については、健康講演会、就労講演会は中止とした。ネット配信での講演会では市内外からの参加者も含め1,052人となった。

#### 65 指定特定相談支援事業所の運営

障害者等の心身の状況、環境、障害福祉サービス等に関する意向その他の事情を勘案し、サービス等の利用に必要な連絡調整を行い、サービス等利用計画等を作成するもの

利用者数（人）		30年度	元年度	2年度
			30	45
延べ利用回数 （回）	サービス利用支援	13	11	59
	継続サービス利用支援	41	105	114
	障害児支援利用援助	3	2	11
	継続障害児支援利用援助	1	9	12

## 66 身体障害者手帳所持者

身体に障害があり、身体障害者福祉法別表に定められた範囲の障害程度に該当すると認められた人に交付されるもの（単位：人）

年度	視覚	聴覚平衡機能	音声言語	肢体不自由	内部	合計
30年度	321	467	68	2,488	1,804	5,148
元年度	336	472	67	2,489	1,837	5,201
2年度	327	475	72	2,397	1,870	5,141

## 67 身体障害者相談状況

身体障害者の相談集計を行うことで、その動向と変化を把握するもの

（単位：人）

区分	30年度	元年度	2年度
身体障害者手帳	578	396	334
更生医療	75	101	60
補装具	563	486	425
職業	34	28	32
施設	77	56	35
医療保健	134	151	131
生活	80	110	149
在宅	304	158	218
無料乗車券	799	564	560
その他	262	353	322
合計	2,906	2,403	2,266

## 68 東京都重度心身障害者手当受給者

重度の心身障害で常時複雑な介護を必要とする人に対して、手当を支給することにより心身障害者福祉の増進を図ることを目的とするもの

区分	30年度	元年度	2年度
受給者数（人）	144	137	135

## 69 東京都心身障害者扶養共済制度

障害者を扶養する保護者に万一のことがあったとき、残された障害者の生活の安定を図ること

を目的とするもの

区 分	30 年度	元年度	2 年度
加入者数（人）	13	18	18
受給者数（人）	0	0	0

## 70 心身障害者医療受給者

心身障害者に対し、医療費の一部を助成することにより、心身障害者の健康の向上に寄与するとともに、心身障害者の福祉の増進を図ることを目的とするもの

区 分	30 年度	元年度	2 年度
受給者数（人）	1,615	1,663	1,674

## 71 心身障害者医療助成状況（執行委任分）

現物給付を受けられない都外診療や施術団体による診療を受けた場合の医療費及び一定の自己負担限度額を超えた人に対する医療費の還付状況

区 分	年度	金額（円）	件数（件）
医療費助成	30 年度	9,712,450	1,045
	元年度	12,059,715	924
	2 年度	9,334,608	805
高額医療費	30 年度	1,254,832	234
	元年度	1,348,328	199
	2 年度	1,339,788	215

## 72 愛の手帳所持者

知的障害者（児）であって、東京都が独自に設けた制度に該当すると認められた人に交付されるもの

（単位：件）

年 度	1 度(最重度)	2 度(重度)	3 度(中度)	4 度(軽度)	合計
30 年度	55	348	266	643	1,312
元年度	57	352	274	661	1,344
2 年度	56	358	281	671	1,366

## 73 知的障害者（児）相談

知的障害者（児）の相談の集計を行うことで、その動向と変化を把握するもの

（単位：件）

区 分	30 年度	元年度	2 年度	
愛の手帳	69	105	94	
施設	知的 援護	54	41	72
	その他	32	25	13
職業	25	52	50	
医療保険	13	13	12	
生活	137	120	178	

居宅	136	128	133
教育	12	10	15
その他	159	142	164
合 計	637	636	731

#### 74 ヘルプカード普及啓発事業

障害のある人が普段から身に付けておくことで、緊急時や災害時、日常の困ったときに、周囲の配慮や手助けを依頼しやすくする「ヘルプカード」を対象者に配布するもの

年 度	身体障害者 (人)	知的障害者 (人)	精神障害者 (人)	その他 (人)	合 計
30年度	141	38	121	68	368
元年度	103	22	64	36	225
2年度	131	26	132	54	343

#### 75 救急医療情報キット給付事業

障害者の救命作業を迅速に行うため、緊急時に必要となる医療情報等が記載された用紙が入った救急医療情報キットを希望者に配布するもの

対象者は、在宅の65歳未満で、かつ、身体障害者手帳1級から3級まで、愛の手帳及び精神保健福祉手帳1・2級の該当者のうち、希望する人

(単位：件)

年 度	身体障害者	知的障害者	精神障害者	合 計
30年度	64	16	90	170
元年度	59	16	40	115
2年度	58	17	37	112

#### 76 精神障害者保健福祉手帳所持者

一定の精神障害があり、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律に定められた範囲に該当すると認められた人に交付されるもの

(単位：人)

年 度	1 級	2 級	3 級	合計
30 年度	128	1, 135	897	2, 160
元年度	142	1, 233	1, 002	2, 377
2 年度	144	1, 243	984	2, 371

#### 77 精神障害者公費負担医療費

精神障害者（児）が、精神科に通院し、又は入院する際の医療費を負担するもの

年 度	通院医療（認定者）（人）	小児精神入院医療（取扱件数）（件）
30 年度	3, 175	5
元年度	3, 345	14
2 年度	3, 791	16

## 78 精神保健福祉相談

精神障害者及びその家族に対して相談支援を行い、地域で安定した生活が送れることを目指すもの

(単位：人)

区 分		内 容	精神障害者居宅生活 支援事業の利用に関 する相談助言，あつ せん調整		精神保健福祉相談 (一般相談)		合 計	
			相談者 実人数	相談者 延べ人数	相談者 実人数	相談者 延べ人数	相談者 実人数	相談者 延べ人数
来 所	30年度		442	1,061	1,402	3,202	1,844	4,263
	元年度		459	1,635	1,376	3,306	1,835	4,941
	2年度		711	1,690	2,099	3,472	2,810	5,162
電 話	30年度		519	3,260	1,035	5,665	1,554	8,925
	元年度		733	3,776	1,237	5,694	1,970	9,470
	2年度		1,637	5,374	2,558	8,906	4,195	14,280
訪 問	30年度		349	649	253	489	602	1,138
	元年度		427	614	337	511	764	1,125
	2年度		540	696	569	774	1,109	1,470
関係機関 連絡	30年度		613	2,459	523	1,555	1,136	4,014
	元年度		676	2,486	643	1,598	1,319	4,084
	2年度		1,277	3,414	1,126	2,896	2,403	6,310
その他	30年度		119	180	128	277	247	457
	元年度		94	300	138	183	232	483
	2年度		168	230	499	592	667	822
合 計	30年度		2,042	7,609	3,341	11,188	5,383	18,797
	元年度		2,389	8,811	3,731	11,292	6,120	20,103
	2年度		4,333	11,404	6,851	16,640	11,184	28,044

※ こころの健康支援センター及び地域生活支援センター希望ヶ丘の相談件数を含む。

※ 令和2年度より、発達障害の相談件数も含めて集計している。

## 79 難病専門相談事務

難病専門相談員が、難病の患者や家族からの難病全般に関する相談を受けることで、精神的な支援を行うもの

平成30年度までは、毎週木曜日午後難病相談員による相談窓口を開設していたが、令和元年度から、週4日、福祉医療等相談員による相談窓口に変更。

年 度	相談数 (件)
30年度	10
元年度	75
2年度	10